

平成 29 年 12 月 15 日

平成 29 年度 日本水産学会春季大会における「高校生による研究発表」参加者募集

平成 29 年度日本水産学会春季大会委員長 菅野信弘

平成 29 年度日本水産学会春季大会では「高校生による研究発表」を企画しています。

高校での授業，あるいはサークル活動等による「水産学」，「水圏の生物学」，「水圏の環境学」に関連する研究発表を，下記の要領で募集致しますのでふるってご参加下さい。

記

- 1 期 日 平成 29 年 3 月 28 日（火）（大会期間は 3 月 26 日～30 日）
- 2 会 場 東京海洋大学品川キャンパス 中部講堂（東京都港区港南 4-5-7）
- 3 応募対象者 高校生ならびに指導教員
- 4 募集対象分野 「水産学」ならびに「水圏の生物学」，「水圏の環境学」等に関連する研究
- 5 発表方法

1) ポスターによる発表。展示用パネルは，大きさ縦 180cm，横 90cm のものを用意します。パネル左上隅に，大会で用意したプログラム番号票（縦 10cm，横 30cm）を貼りますので，それを除いたパネル全面をご使用頂けます。ポスターには，講演題目，発表者名，所属名を明示願います。会場スペースの都合で，ポスター前面にいる発表者の人数を制限する場合があります。

2) 3 月 28 日（火）午前 10 時 00 分までに受付とポスター展示を完了し，10 時 30 分～12 時 00 分に閲覧者に対し代表者による研究内容の説明を行って下さい（会場には，画鋏などを用意しますのでご利用下さい。展示物は発表者自身で貼り付け，展示終了後，撤去して下さい）。

3) ポスターの他，A4 版の配布用レジュメを 100 部程度作成し当日持参して下さい（様式自由）。

6 申し込み方法

「申込用紙（2 ページ目）」に必要事項を記入後，「発表要旨（作成要領は 3 ページ目）」と共に平成 29 年 1 月 27 日（金）までに下記の宛先へ電子メールに添付送信して下さい。

電子メールの件名の冒頭に「2017 春水産学会高校生発表申込・要旨【申請者の所属高校名・代表発表者氏名】」を記入して下さい。

記入後の「申込用紙（2 ページ目）」と「発表要旨」は別々のファイルとし，それぞれのファイル名の冒頭にも【申請者の所属高校名・代表発表者氏名】を書き入れて下さい。こちらで「申込用紙」と「発表要旨」のファイルを確認後，必ず返信致します。返信メールが届かない場合には再度送信して頂くか，電話・FAX など別の通信手段をご利用下さい。

申込件数が多い場合には，各校の発表件数を制限する場合があります。その際には，申込受付終了後に連絡致します。

高校生発表申込み・要旨の宛先

北里大学海洋生命科学部 佐藤 繁（編集・プログラム担当）

〒252-0373 神奈川県相模原市南区北里 1-15-1

電子メール shigeru@kitasato-u.ac.jp

電話：042-778-9394，FAX：042-778-5010

7 その他

1) 審査員により優秀と認められた研究発表には，日本水産学会大会委員長賞を授与します。

2) 学会大会期間中は生徒ならびに引率教員は大会参加費を無料とし，一般口頭講演の聴講も可とします。

3) 各校の発表生徒 1 名分の旅費（学割利用，または格安パック旅行）は補助支給の予定ですが，参加校数等によって減額せざるを得ない場合もあり，追って連絡致します。SSH 各校と関東地方からの参加生徒には，原則として旅費補助等の支給は行いません。ご了承ください。宿泊を要する場合は，各自で宿を予約下さい。

申込用紙	
学校名	
住所	
引率 <small>ふりがな</small> 教員名	
発表代表 参加生徒 <small>ふりがな</small> 氏名	
共同発表 参加生徒 <small>ふりがな</small> 氏名	
発表テーマ	
連絡先	
<small>ふりがな</small> 氏名	
<small>ふりがな</small> 住所	
電子メール	
電話	
FAX	
宿泊の有無	有 ・ 無      どちらかを○で囲んでください。

東京海洋大学までの経路

東京海洋大学品川キャンパスの所在地は、<http://www.kaiyodai.ac.jp/info/access/access.html> を参考にして下さい。

## 【発表要旨 作成要領】

1) 高校生の研究発表の要旨原稿は、下記の要領に従って作成し、PDF ファイル形式で申込みと同じ宛先へ添付送信して下さい。その場合のファイル名は「【申請者の所属高校名・代表発表者氏名】発表要旨」として下さい。原稿作成要領が守られていない原稿は受理できない場合があります。

a) A4 版に上 7.7cm, 下 7cm, 左右それぞれ 5.5cm の余白をとり、縦 15cm, 横 10cm の記入枠を A4 版の中央付近に設定して下さい。刷り上がりサイズは原稿の約 4/5 になります。

b) 発表番号は印刷時に大会実行委員会で挿入します。

c) 要旨は、目的、方法、結果に分けて 700 字程度で具体的に記述して下さい。英文の場合は、英文講演題目の下に和文の講演題目を（ ）で囲んで付記して下さい。下記の作成例にある要旨中のアンダーラインは記載上の目安です。申込み用のファイルを作成する場合には、アンダーラインは不要です。

d) 発表題目と氏名は中央に入れ、氏名のあとに所属高校名を（ ）で囲んで入れて下さい。連名の場合は・で連ね、発表者の左肩に○をつけて下さい。発表題目および研究発表者名の下は、それぞれ 1 行ずつあけて下さい。

e) 締切後の発表題目・演者・所属の変更および発表要旨の差し替えは受け付けません。ご注意ください。

### 講演要旨原稿記入例

(記入例)

マボヤの旨味成分について  
(1行アケル)  
○仙台四郎・伊達政宗 (東北大院農)  
(1行アケル)

【目的】 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

【方法】 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

【結果】 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

15cm

10 cm